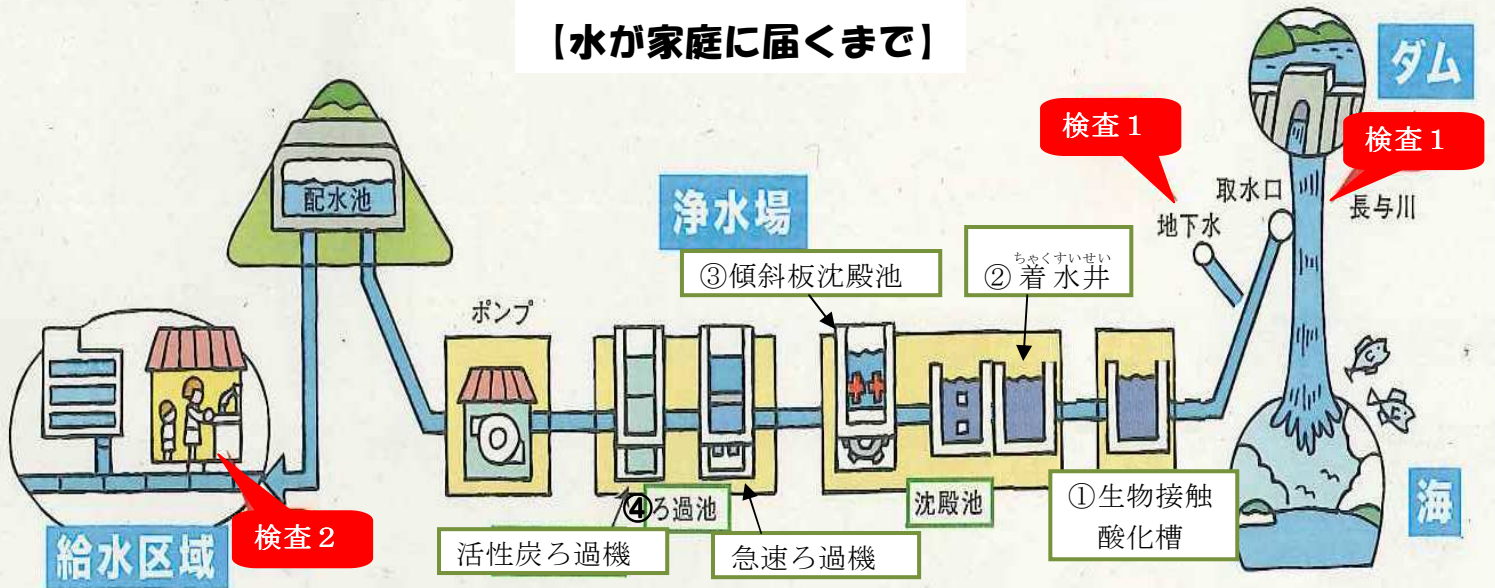


【水が家庭に届くまで】



安全で良質な水を

安心して飲んでいただくために！

豊かな自然環境に恵まれた長与町は、琴ノ尾岳に源流をもつ長与川の恩恵を受けています。長与町のシンボルとも言える長与川は、町の中心部を南から北へ流れ、波静かな大村湾に注いでいます。そんな長与川の水は、浄水場での浄水処理工程を経て水道水になります。浄水場で作られた水は、いったん配水池に送られてから、配水管を通過して皆さまのご家庭へ届けられています。

安全で良質な水を安心して飲んでいただくために、長与町では水質検査計画を作成し、細かい検査のもと水の安全を守っています。

検査1

原水(長与川・地下水)の水質検査内容

長与町では、水道検査計画をもとに、1週間に2回、長与川15か所から取水し、PH・濁度・水温などを検査しています。

検査2

浄水(水道水)の水質検査

各家庭のじゃ口から出てくる水が水質基準を満たしているか確認するため、毎日検査(3項目)・毎月検査(9項目)・水質基準検査(50項目)などを行っています。

4ろ過池

●急速ろ過機

中に様々な大きさの石と砂が入った急速ろ過機で水が浄化されます。この機械をとった水はもう飲むことができます。

●活性炭ろ過機

水をおいしくする装置です。活性炭の中に水を通し、においや色などを取り除きます。ここで長与の水のおいしさが決まります。

5配水池

出来上がった水は、浄水池に貯めておき、ポンプで町内24箇所にある配水池に送られ、配水池から各家庭へ届けられます。

1生物接触酸化槽

長与町の水は、長与川の水・地下水を水源としています。くみ上げられた長与川の水は、まず、生物接触酸化槽(自然の川の浄化作用を真似た装置)で浄化されます。

2着水井

消毒のための塩素剤(次亜塩素酸ナトリウム)と、汚れをまとめる凝集剤(ポリ塩化アルミニウム)を入れます。

3傾斜板沈殿池

着水井で入れた凝集剤の作用で固まった汚れを、傾斜板を利用して底に落としていきます。